

『杉原千畝記念館と岩村城下町（2025年6月26日）』

葉老連 研修旅行記

天気予報では、6月26日(木)の午後は「大雨!」。そんな不安の中、葉老連研修旅行はバス2台(76名の参加者)で出発しました。

最初の目的地 杉原千畝記念館では、集合写真を撮った後、号車ごとにビデオ観賞と館内見学に分れて見学しました。第二次世界大戦中に、ナチスの迫害を逃れるユダヤ人のために、日本本国の指示に逆らい、日本の通過ビザ(命のビザ)を発給し続けたことが、世界から高く評価を受けていることは



杉原千畝記念館 ビデオ観賞



杉原千畝記念館 <<決断の部屋>>

漠然と理解していました。

今回、さらに詳しく知ること、杉原千畝氏のすごい点は『正しいと信ずることを貫く信念と、その結果として起こるリスクを受け入れる覚悟』の下での《決断》であることが判りました。だからこそ、その後に不遇の時代があっても、後悔することなく、前を向いて歩んでゆくことができる

のだと感じました。自分が、もしその立場であったら、どうしたんだろうか？

さて、次は昼食です。乾杯のビールを飲みながらの飛騨牛すき焼は、格別の味でした。しかし、食事中に大問題が発生してしまいました。それは、大雨です。先ほどまでは、雨が降る気配もなかったもので、多くの人は、傘をバスの中に置いたままです。建物からバスまでの距離は約80m。そこで、運転手さんをお願いしバスを建物の軒先まで移動してもらいました(駐車場が空いていたことが幸運でした)。また、雨が小降りになってくれたことにも救われました。



恵那峡山菜園 飛騨牛すき焼



松浦軒本店（岩村城下町）

これに懲りて、バスを離れる時には、傘を持って出るようにしましたが、川上屋の駐車場で傘が役立つ程度で、その後はほとんど雨に降られず、出発前の『大雨』の心配は杞憂で済みました。逆に、一宮市では、大雨警報が発令されたと聞き、一宮の状況を心配するほどでした。

旅行の方は、その後も順調に、岩村城下町、道の駅おばあちゃん市と進み、平日であったこともあり、ほぼ貸切状態で気軽に散策やお土産に、時間を使うことができました。そして予定より早く一宮に帰着し、研修旅行を無事終えることができました。

みなさん、お疲れさまでした。

以上